

# 平成29年度 日本学生支援機構第一種奨学金（地方創生枠） 宮崎県推薦者 募集要項

## 1 概要

県では、向学心に富み、優れた資質を有しながら、経済的理由により修学が困難な学生等に対し、独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）が優先的に貸与されるよう地方創生枠の推薦を行うこととしました。

この地方創生枠に推薦され、奨学金の貸与を受けた学生等が、卒業後に一定の条件を満たした場合、奨学金返還時にその返還額の一部支援を受けられます。

（「8 奨学金返還支援制度」を参照）

### <留意点>

- ※ この推薦によって奨学金の貸与がただちに決定するものではありません。地方創生枠で推薦された者は、進学した学校を通じて手続きを行う必要があります（在学採用のみを対象とし、予約採用は対象としません）。
- ※ 申し込まれる方は、この募集要項をしっかりと読んでいただき、御家族の方と良く相談して申請してください。

## 2 申込者の資格

次の条件を全て満たし、学校長が推薦する方とします。

- (1) 申込者本人の生計を主として維持する方が宮崎県内に居住している方
- (2) 平成30年4月に大学、短期大学、高等専門学校（第4学年）、専修学校専門課程のいずれかに進学する予定の方
- (3) 進学先で日本学生支援機構第一種奨学金（無利子）の在学採用を希望される方（予約採用は対象外）
- (4) 進学先を卒業後、対象となる企業に正規雇用により就職する意思のある方
- (5) 日本学生支援機構第一種奨学金（無利子）の学力基準、家計基準を満たす見込みの方

※ 第一種奨学金の貸与基準を満たすかどうかの判断は、最終的に日本学生支援機構が行うため、県が推薦を行っても進学後に奨学金が貸与されない場合があります。

<参考>第一種奨学金（在学採用）貸与基準（4人世帯・自宅通学の目安）

区分	学力	収入・所得の上限額			
		国・公立		私立	
		給与所得世帯	給与所得以外の世帯	給与所得世帯	給与所得以外の世帯
大学	高校2～3年の成績が5段階評価で	805万円	373万円	854万円	422万円
短期大学	平均3.5以上の者	790万円	358万円	837万円	405万円
高等専門学校	学習成績が本人の属する学科において平均水準以上の者	693万円	287万円	725万円	309万円
専修学校専門課程	高校2～3年の成績が5段階評価で平均3.2以上の者	753万円	329万円	821万円	389万円

※ 貸与基準は変更される場合がありますので、詳細は日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

### 3 募集時期

平成29年10月～平成30年2月（詳しくは在学する学校におたずねください。）

### 4 推薦人数

40名程度

### 5 申込の手続

#### (1) 申込の手続について

本申請に関する手続は、全て学校を通して行います。

#### (2) 個人情報について

この募集に伴い収集した個人情報は、本推薦事務のためにのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

#### (3) 申込みに必要な書類（①～④は申請者が作成、⑤は在学する高校等が作成）

① 日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦申請書

② 日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦者申請願  
（本人記入用）

③ 住民票の写し（同一生計全員分）

※ 大学等進学により別居している兄弟姉妹についても、同一生計の場合は必要

④ 収入に関する証明書（同一生計全員分）

・給与所得者…平成29年の所得証明書、又は源泉徴収票（コピー可）

・確定申告者…平成29年の確定申告書（控）のコピー

※ 就学者、未就学児、無職の者を除きます。

※ 同居している祖父母又は既に勤めている本人の兄弟姉妹が別生計である場合は、提出不要です。

⑤ 「推薦調書」

<注> 県が選考上必要と認めた場合には、上記以外にも必要な書類の提出を求めることがあります。

#### (4) 提出期限

申請書は学校の指示に従い、各学校の期限までに提出してください。

期限を過ぎると受け付けられませんので遅れないように注意してください。

### 6 推薦者の決定

(1) 家計状況・成績等を参考に判定の上、選考します。申請者が多数の場合、貸与基準を満たしていても認定されないことがあります。

- (2) 選考結果の通知は、認定の可否にかかわらず、平成30年3月末頃に申込者本人に通知します。
- (3) 推薦書を交付された方は、大学等へ進学後に、大学等を通じ、交付された推薦書を添付して第一種奨学金に応募し、第一種奨学金の貸与決定を受ける必要があります。なお、第一種奨学金の貸与基準を満たすかどうかについては日本学生支援機構が判断するため、推薦書があっても第一種奨学金が貸与されない可能性があります。

## 7 推薦決定後から貸与までの流れ

- 3月下旬 ①県から地方創生枠推薦決定通知を学生等に送付
- 4月上旬 ②学生等は、推薦決定通知を添付し、大学等の窓口は無利子奨学金（在学採用）を申込み
- ③大学等において、奨学生に推薦する者の決定を行い、日本学生支援機構に推薦（地方創生枠推薦者は優先的に推薦）
- 7月上旬 ④日本学生支援機構が採用者の決定を行い、大学等に通知
- ⑤大学等から、学生等に採用決定を通知
- ⑥日本学生支援機構から、学生等に奨学金の貸与
- 【初回振込：4月下旬～7月下旬】
- ※大学等により、在学採用の申請期限等は異なります。

## 8 奨学金返還支援制度（「ひなた創生のための奨学金返還支援事業」）

### (1) 概要

県内企業に就職した若者が在学時に貸与を受けた奨学金の返還を産業界とともに支援することにより、本県の地域や産業を担う若者の県内への就職と定着を促進する事業です。

進学先を卒業後、次の要件を満たした場合、奨学金の返還を支援します。

### (2) 要件（次のいずれにも該当する方）

- ① 進学先を卒業後、対象となる支援企業に正規雇用により就職する予定のある方（既卒者も可）
- ② 日本学生支援機構奨学金、宮崎県育英資金、宮崎県奨学会奨学金のいずれかの貸与を受けている方

### (3) 返還支援額

大学等に在学中に貸与を受けた奨学金の要返還額の2分の1又は給付限度額を上限に、対象となる支援企業に就職した1年目、3年目、5年目に次の表のとおり支援します。

別表（返還支援限度額及び交付額）

	給付率	給付限度額（円）			
		1年経過時点	3年経過時点	5年経過時点	計
大学院・6年制大学	1/2以内	450,000	450,000	600,000	1,500,000
4年制大学	1/2以内	300,000	300,000	400,000	1,000,000
短大・高専・専修学校専門課程	1/2以内	150,000	150,000	200,000	500,000

## (4) 支援手続きについて

大学等を卒業する年度に、県に申請書を提出していただきます。詳細については、県産業政策課のホームページ（<http://choice-miyazaki.com>）をご覧ください。

こちらからアクセスできます



## &lt;参考&gt;奨学金返還支援企業について

奨学金返還支援事業の対象となる企業は次のとおりです。（平成29年度時点）

支援企業は毎年度同じとは限りませんので、必ず最新の一覧や企業の詳細を県ホームページで確認してください。

(株)アキタ製作所	延岡農業協同組合	スパークジャパン(株)	アリマン乳業(有)
(株)増田工務店	(株)ウィズネス	(有)ウエハラ	(有)椎原通信建設
九州オリンピック工業(株)	(株)岡崎組	吉玉精鍍(株)	(株)システム技研
(株)興電舎	(有)平和食品工業	(株)九南	米良電機産業(株)
(株)日向中島鉄工所	旭建設(株)	(株)西の丸	(株)アプロード
ふくどめクリニック	宮崎富士通コンポーネント(株)	植松商事(株)	植松エネルギー(株)
植松産業(株)	(有)小丸新茶屋	(株)マルイチ	大神設計(株)
藤屋印刷(株)	フジヤホールディングス	宮崎瓦斯(株)	(株)吉川アールエフセミコン
医療法人 ごとう整形外科	(株)イーストウインド	(株)内山建設	

## 9 日本学生支援機構第一種奨学金の貸与内容（参考）

## (1) 貸与月額（無利息）※平成30年度進学者から適用

学校種別	通学形態	貸与月額（いずれかを選択）	
		最高月額	最高月額以外の月額
大学	国公立	自宅	45,000円 / 20,000円 / 30,000円
		自宅外	51,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円
	私立	自宅	54,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円
		自宅外	64,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円 / 50,000円
短期大学 高等専門学校 専修学校	国公立	自宅	45,000円 / 20,000円 / 30,000円
		自宅外	51,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円
	私立	自宅	53,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円
		自宅外	60,000円 / 20,000円 / 30,000円 / 40,000円 / 50,000円

※最高月額は、奨学金申込時の家計支持者の収入が一定額以上の場合は利用できません。

記入例

平成29年●●月●●日

宮崎県知事 殿

日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦申請書

日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）の推薦を受けたいので、次のとおり申請します。

申請者	学校名	●●高等学校					
	ふりがな	みやざき ひなた					
	氏名	宮崎 ひなた					
	生年月日	平成●●年●●月●●日生	性別	男・(女)			
	住所	〒●●●●-●●●● 宮崎市橋通東2丁目10番1号					
	電話番号	自宅 0985-26-7967 携帯 080-●●●●-●●●●					
メールアドレス	Hinata-miyazaki@xxxx.xx.jp						
保護者	氏名	宮崎 さくら				続柄 母	
	住所	〒 同上					
	電話番号	自宅 0985-26-7967 携帯 080-●●●●-●●●●					
進学予定先 (第三希望 まで記載)	第1希望 名称	(大学名等) ●●大学	(学部名等) ●●学部	(学科名等) ●●学科			
	第2希望 名称	(大学名等) ▲▲短期大学	(学部名等) ▲▲学部	(学科名等) ▲▲コース			
	第3希望 名称	(大学名等) ■●専門学校	(学部名等) ■●学部	(学科名等) ■●コース			
	卒業予定年月	平成30年 3月					
借り受ける 日本学生支援 機構奨学金	借受予定金額	第一種奨学金（無利子） 51,000 円/月 総額 2,448,000 円					
	借受予定期間	平成30年4月1日から 平成34年3月31日まで					
計の家族の状況>							
募集要項P.4の 区分から選択 してください。 (予定で可)	氏名	続柄	年齢	同居の別	所得の種類	収入・売上金額	
	宮崎 太郎	父	45	(同)・別	給与	5	0
	宮崎 さくら	母	43	(同)・別	事業(自営業)	1	2
	宮崎 うめ	祖母	68	(同)・別	年金	7	0
	宮崎 三郎	弟	5	(同)・別			0
就学者	氏名	続柄	年齢	設置者	在学学校名	通学別	
	宮崎 一郎	兄	19	国公・(私立)	●●大学	自宅・(自宅外)	
	宮崎 二郎	弟	14	(国公)・私立	●●中学校	(自宅)・自宅外	
				国公・私立		自宅・自宅外	

(記載上の注意事項)

- 進学予定先の名称は、学部、学科まですべて記載してください。
- 日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与基準（学力・家計等）を満たすことが必要です。基準を満たしていない場合、宮崎県からの推薦決定を受けても、第一種奨学金の貸与が受けられない場合があります。
- 連絡先については、宮崎県からの県内企業情報提供に使用させていただくことがあります。（本人の同意なしに外部への提供を行うことはありません）

日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦者申請願（本人記入用）

学 校 名 **●●高等学校**

学 年 **3**

氏 名 **宮崎 ひなた**

申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1. 進学予定先で、どのようなことを学んだり研究したりしたいですか。

進学先で学びたいことや研究したいことについて、  
あなたの考えを自由に記載してください。

2. なぜ、将来宮崎で働きたいと考えますか。

進学先を卒業後、宮崎で働きたい理由について、  
あなたの考えを自由に記載してください。

3. 将来、どんな仕事に就きたいですか。

また、支援企業一覧の中で興味がある企業があれば記載してください。

進学先を卒業後、やってみたい仕事についてあなたの考えを自由に記載してください。  
また、募集要項p.4の一覧の中で興味がある企業があれば理由もあわせて  
記載してください。

※申請書と一緒に提出してください。

宮崎県知事 殿

## 日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦申請書

日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）の推薦を受けたいので、次のとおり申請します。

申請者	学 校 名						
	ふりがな氏名	印					
	生 年 月 日	平成	年	月	日生	性別	男・女
	住 所	〒					
	電 話 番 号	自宅	携帯				
	メールアドレス						
保護者	氏 名	続柄					
	住 所	〒					
	電 話 番 号	自宅	携帯				
進学予定先 (第三希望 まで記載)	第1希望 名 称	(大学名等)	(学部名等)	(学科名等)			
	第2希望 名 称	(大学名等)	(学部名等)	(学科名等)			
	第3希望 名 称	(大学名等)	(学部名等)	(学科名等)			
	卒業予定年月	年 月					
借り受ける 日本学生支援 機構奨学金	借受予定金額	第一種奨学金（無利子）			円／月		
	借受予定期間	総額			円		
		年	月	日から	年	月	日まで

## &lt;同一生計の家族の状況&gt;

就学者以外	氏名	続柄	年齢	同居の別	所得の種類	収入・売上金額	
				同・別			万円
				同・別			万円
				同・別			万円
				同・別			万円
就学者	氏名	続柄	年齢	設置者	在学学校名	通学別	
				国公・私立		自宅・自宅外	
				国公・私立		自宅・自宅外	
				国公・私立		自宅・自宅外	

(記載上の注意事項)

- 進学予定先の名称は、学部、学科まですべて記載してください。
- 日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与基準（学力・家計等）を満たすことが必要です。基準を満たしていない場合、宮崎県からの推薦決定を受けても、第一種奨学金の貸与が受けられない場合があります。
- 連絡先については、宮崎県からの県内企業情報提供に使用させていただくことがあります。（本人の同意なしに外部への提供を行うことはありません）

日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）宮崎県推薦者申請願（本人記入用）

学 校 名 \_\_\_\_\_

学 年 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

申請にあたり、あなたが考えていることを記入してください。

1. 進学予定先で、どのようなことを学んだり研究したりしたいですか。

2. なぜ、将来宮崎で働きたいと考えますか。

3. 将来、どんな仕事に就きたいですか。

また、支援企業一覧の中で興味がある企業があれば記載してください。

※申請書と一緒に提出してください。



推 薦 調 書  
（「日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）」）

平成 年 月 日

宮崎県知事 殿

学 校 名

学校長名

職印

次の者は、「日本学生支援機構奨学金（地方創生枠）」宮崎県推薦者として適格であると認められますので、推薦します。

氏 名		性 別	男 ・ 女
学 部 学 科 名		学 年	
修 業 年 限		学習成績（5段階）の評定平均値	（ . ）
所 見 （人物・学力等）			
学 校 電 話		学校担当者氏名	

（記載上の注意事項）

1. 成績欄は、5段階評価により評定平均値を記入してください。
2. 評定平均値は、高校2年生から推薦時点までの成績評定を平均した値を記載してください。
3. 所見欄は必ず記入してください。